

求む高校生サポーター おたるアウトドアスクール NPO法人自然教育促進会



神居尻山登山（月形町、2022年）



東小樽、チャレンジキャンプ、サップ体験

アウトドアに興味ある人は声をかけて

加藤大智くん（2-3）が所属する自然教育促進会のアウトドアスクールが高校生のサポーターを募集している。

小・中学生を対象に海、山、川での日帰りと1泊の自然体験活動コースを年間を通じて提供しているが、スタッフの高校生が不足している。日当も若干出るので、関心のある人は声をかけてほしいという。

加藤くんは小1からこの活動に参加し、その楽しさを満喫してきた。お気に入りのはツリークライミング（ロープを木に引っかけて登る）。また、1日中電気を使わずに生活する訓練もした。缶を地面にこすって開ける、水でラーメンを作る、など防災対策にも自信がついた。「自然体験を楽しめ、多くの人と関わる機会が持てるのでお勧めです。」

活発な質疑
会場からは火山弾の大きさ、海底火山の位置、火山灰の色、火山の火道について質問が出た。

忍路は穏やかな噴火であつたと想定される。一方、桃内地域の桃岩の地質からは、水中の激しい噴火、火砕流による下部（軽石凝灰岩）と、上部（凝灰質砂岩）は波による堆積でできていることがわかる。忍路の西側には枕状溶岩や火山弾が多く、東側は軽石凝灰岩が多く見られる。また地質層から忍路が先で桃岩が後にできたと推定される。

自然を体験し、人と関わり成長できる



土田衣織さん

大島岳晴先生

美術部・写真同好会で活躍し、両方で全道入選を果たした土田衣織さんが特技を生かし、国立大学に合格した。

教育大学岩見沢校（美術専攻）は共通テスト500点（国語・英語・倫理）、2次試験の実技（デッサン、構成着彩）1000点の配点。担任の大島岳晴先生は「共通テスト対策にもしっかり取り組みながら、美術は得意分野なので、絵の練習に主体性をもつて取り組んでいました」と合格を祝福していた。美術教師への道へ一歩進んだ。

祝合格

美術教師の夢に一歩
教育大岩見沢校（美術）合格
3年1組 土田衣織さん

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年3月18日
第59号

小樽の海底火山の活動史を東京で発表

中村真子さん・細田美桜さん（2-2）

12月21日、中谷財団の成果発表会が東京工科大学で開催され、ドリプロ・サイエンスに所属する中村真子さん（写真上左）、細田美桜さん（写真上右）が小樽西部海岸における約一千万年前の海底火山の活動の実態を説明する発表をした。会場には約三百人の学識経験者や学生が集い、質疑応答も活発になされた。

忍路が先、桃岩が後に形成
ドリプロ・サイエンスでは地域の地質を調査して、枕状溶岩などの水中火山岩類の産状を検討し、地質構造の解明を試みた。当地域では約一千万年前に海底で流出的な噴火が開始し、その後、爆発的な噴火に移行したことが、忍路半島と桃内海岸から観察できる。

発表のポスターを前に
忍路と桃内

枕状溶岩



桃岩の地質



地質層



海底火山の噴火の歴史

忍路地域の地質からわかることは、①玄武岩質マグマによる枕状溶岩の噴出に始まり、最初

地上で観察できる海底火山跡
観察地点は忍路湾の枕状溶岩とハイアロクラスタイト、兜岬の集塊岩と水砕火山弾、忍路湾と兜岬のフィーダーダイク、桃岩の水中火砕流堆積物、その付着の凝灰岩質砂岩である。海底火山が隆起したことにより、その痕跡を地上で観察できる。そのような場所は世界的にも珍しいと言われる。

は玄武岩質安山岩マグマの水中でのやや激しい噴火による水砕火山弾の噴出と集塊岩の形成へと移行し、③安山岩質マグマによるハイアロクラスタイトの噴出、堆積があり、④流紋岩質マグマの活動による爆発的な水中火砕流の流出と軽石凝灰岩の堆積、火山活動の終息、凝灰質岩の堆積が起こった。こうしたことから、